

特集

わんぱく学校特別授業「友好都市・長野県飯山市に行ってきました！」

1日目

早朝にひかりプラザを出発し、大型バスに揺られて約4時間、飯山市に到着しました。

車内のレクリエーションで新しい班員ともすっかり打ち解けた様子のわんぱく学校生は、早速、塩崎農園でリンゴ狩りを体験しました。農園の方の説明を受け、班ごとに長野県発祥のシナノ三兄弟をはじめとした、たくさんの種類のりんごを収穫しました。その場で皮を剥き、頬張った瑞々しく甘いりんごの味は格別でした。思いのほかリンゴ狩りが楽しく、時間が足りないくらいでした。選りすぐったリンゴは2日目のお楽しみで使いました。



その後、お世話になるお宿のお父さん、お母さんと入村式で対面し、お宿で一息した後、田植え休み・稲刈り休み、落穂拾い等の昔の小学生の生活の様子を聞きながら、鎌を使った手作業での稲刈り、足踏み式機械での脱穀に挑戦

しました。意外と上手に稲刈りに取り組むわんぱく学校生の姿を頼もしく感じました。



稲刈りの後に各お宿に分かれ、2日間の食事で使うマイ箸を小刀で竹を削って作り、郷土料理の笹寿司作りにも挑戦しました。マイ箸作りでは竹を削り過ぎてやり直しになったわんぱく学校生もいました。



食後のナイトハイクでは、天の川や流れ星も見える、本当に山の端まで満天の星空に歓声があがりました。家族にも見せたい、この星空を持って帰りたい、とつぶやいていたわんぱく学校生もいました。

2日目

2日目は気持ちのいい朝の澄んだ空気の中、班ごとの朝の散歩で始まりました。小さなカエルを見つけたり、

咲いている花の匂いを嗅いだり、楽しいおしゃべりをしながらのびのび過ごせました。



朝食の後は、飯山市の小学生20人との交流会がレクリエーションでスタートしました。



いくつかのレクリエーションで打ち解けた後、班ごとに1日目に自分たちで収穫したリンゴでリンゴジャムを作りました。



リンゴの皮を剥き、刻み、煮る過程を両市の子もたちで協力して作業しました。リンゴジャム作りの合間、JAながののご協力のもと、シメジとエノキのもぎ取り体験にも挑戦しました。リンゴが煮えるまでの間、打ち解けて遊んでいる両市の子もたちが印象的でした。



閉村式でお世話になったお宿のお父さんお母さん、一時を一緒に過ごした飯山市の小学生にお別れしてバスに乗り込むと、みなさん手を振って見送ってくださり、いろいろな思い出が胸に迫りました。

1泊2日と短い期間でしたが、天候にも恵まれ、農業体験、田舎暮らし体験など、いろいろな体験を通して飯山市民のみなさんとも交流を深められたわんぱく学校特別授業でした。

問合せ 社会教育課 ☎ (042) 574-4044

平成31年度就学援助のお知らせを4月に配布

経済的な理由で就学困難な小・中学生の保護者に、学用品費・給食費などを援助しています。

平成31年度に援助をご希望の方は、4月以降、各市立小・中学校で「就学援助のお知らせ」を配布しますので、申請してください。

なお、入学にかかる費用を「新入学準備金」として入学前に支給された方には、入学後に同等の費目の支給はありません。

問合せ 学務課 ☎ (042) 574-4042

